

第一高校長寿命化改修（第一期）工事

2024年11月号

# 竹内・坂口JV NEWS! Vol.13



## 竹内・坂口建設工事共同企業体

株式会社竹内工務店  
〒862-0913  
熊本市東区尾ノ上4-20-11  
TEL 096-365-3366



坂口建設株式会社  
〒862-0956  
熊本市中央区水前寺公園28-43  
TEL 096-383-3131



## ～工事の状況・予定～

10月も暑い日が続きましたね。10月は外部は中性化対策工事・外壁塗装工事・バルコニーモルタル打設、溝仕上げを行い、内部は3階壁クロス張り・1階2階腰板張り、ベニヤ張り・トイレボード張り3階パーテーションパネル取付等を行いました。11月は引き続き外部は外壁塗装工事を行い、バルコニー防水工事を行ないます。、内部は壁クロス張り、床シート張りを行ないます。



## パーテーションパネル取付状況



## 外壁不陸調整狀況



## バルコニー溝仕上げ状況



### 3階教室壁クロス施工状況



## トイレ壁ボード施工状況



### 教室壁ベニヤ張り状況

## 工事予定期表

令和6年11月

## ～仕上工事～

工事も終盤に近づき、現場では仕上工事（完成したときに目に見えてくる部分の工事）を進めています。教室のクロス張りと外壁の塗装工事の様子をお知らせします。

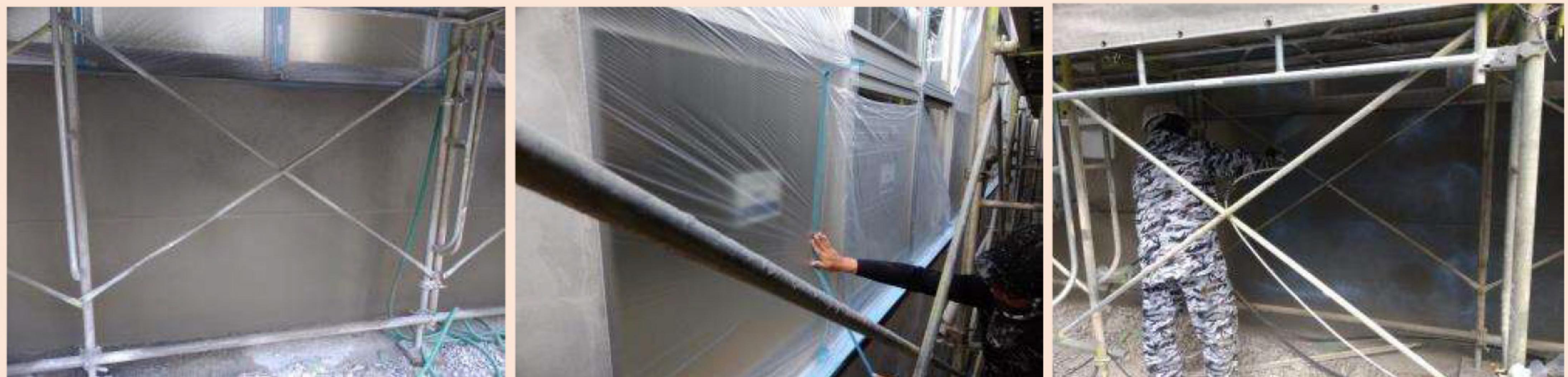
### ★教室後ろ側の壁 掲示クロス張り



- (左) 下地の継目等の凹凸を下地処理材で平滑にします。  
(中) クロスを張っていきます。マグネットもくっつくタイプのクロスのため、厚みがあり重いです。  
(右) クロス張り完了状況です。

教室の前側、廊下もクロス張りが進められていて、壁が白系で明るく仕上がってきています。

### ★外壁 塗装 高弹性アクリルゴム系壁面防水水性フッソ仕上げ



- (左) 塗装前、樹脂モルタルで不陸調整された壁面です。  
(中) 塗装をしない部分や塗料がついてはいけない部分を覆います。  
(右) 汚れ・付着物を除去し、下地調整材を吹付けます。



- (左) 下塗りをしているところです。下塗り後、出隅・入隅に増し塗りをし、基礎塗りをします。  
(中) 模様塗りをしているところです。  
(右) 模様塗り後、中塗り・上塗りを行い、塗装工事の完了です。

塗装工事は、多くの工程を経て進められています。足場が解体されて、普通教室棟の外観を目にすることができるのも、間もなくです。

## ～ブータンより～

11/1（金）にJICA研修で、ブータン国より第一高校長寿命化改修工事の現場見学にみえられました。研修の目的は、「建設業者及び技術者の労働安全衛生に関する能力向上」です。まずは現場事務所にて、工事の概要や労働安全衛生についての取組等の説明を行いました。その後、現場へ移動し現場の見学をしていただきました。興味深く話を聞かれており、不明点について質問もされました。あいにくの雨で、予定していた見学コースを回ることができず残念でしたが、今回の研修がブータン国の方々に実りあるものとなり、ブータン国内の労働安全衛生の向上に役立つと嬉しく思います。

※独立行政法人国際協力機構（Japan International Cooperation Agency、略称: JICA）とは、独立行政法人国際協力機構法に基づいて設置された独立行政法人外務省が所管する。政府開発援助（ODA）の実施機関の一つであり、開発途上地域等の経済及び社会の発展に寄与し、国際協力の促進に資することを目的としている。

事業内容は多岐にわたっており、その基本は「人を通じた国際協力」である。JICAは日本国政府の政府開発援助を執行する実施機関として、対象地域や対象国、開発援助の課題などについての調査や研究、JICAが行うODA事業の計画策定、国際協力の現場での活動を行う人材の確保や派遣、事業管理、事業評価などの役割を担っている。



現場事務所にて熊本県・施工者から説明



工事現場にて作業員さんと交流



工事現場見学 質疑応答中



工事現場にて施工者より説明

## ～所長より～

10月までは主に表装下地施工を行っていましたが、11月より外部塗装仕上げ、内部表装仕上工事へと移行しています。12月下旬には足場と仮囲い撤去を予定しております。11月より校内にて生徒さん方の持久走が始まりますので、事故等発生しないよう十分配慮しながら来年2月の竣工まで進めていきたいと思います。

WEB版は右のQRコードから  
ご意見・ご要望・ご感想等もこちらからどうぞ！

